# ミライレンタルサーバ移行手順書

このたびは、ネストレンタルサーバサービスにご契約をいただき、誠にありがとうございます。本紙には、新 レンタルサーバ への移行手順が記載されております。内容をご確認の上、ウェブサイトの移行作業を行ってく ださい。

また、管理画面内に管理画面操作マニュアルがございますので、あわせてご覧ください。



# 移行手順

#### STEP 1 【移行支援ツール】旧 MRS 管理画面上で移行申請をし、移行支援ツールを実行する

- 移行申請を行うと、新サーバのアカウントが発行されます。
- 管理画面情報が表示されているページにある「移行支援ツール」を使って、旧サーバからドメイン(ホスト)、Web サイト、メールアドレス、メーリングリスト等の設定情報を新サーバにインポートします。
- ※ 重要 ※

移行支援ツールの実行だけで移行は完了しません。

移行支援ツールによって「移行されるもの・移行されないもの」については、移行支援ツール実行画面の表記 または本書の別表を必ずご確認ください。

レンタルサーバ管	]画面	レクアウト Logout
管理画面トップ 契約	2閲覧-変更・ドメイン管理 ウェブ管理 メール管理	データベース管理 開発支援 問易 CGI プログラム
契約状況閲覧・変	契約状況閲覧・変更	
契約内容表示	MRS NX移行申請	
サーハー 塚境表示 申し込み状況表示	下記のようにMRS共有レンタルサーバ MRS-NXへ移行	を受付いたしました。
Urchin 契約内容表示	MRS-NX 管理画面情報 管理画面URL <u>https://</u>	
MRS-NX 移行申請,確		ンパスワードと同じものを設定しています。
	受付日	移行支援ツール実行 (確認)
	移行情報 現在の契約コース	
	移行する契約コース	
	移行ドメイン名	
	Copyright © Mirai Communication Network Inc.	All Right Reserved.

▼移行支援ツール画面(旧管理画面)

※移行支援ツールを実行した後、新管理画面に、メールアドレス等がインポートされていることを ご確認ください。

## STEP 2 【ウェブ】ウェブサイトのデータを FTP ソフト等でウェブ領域にアップロードする

● 新サーバの FTP サーバに接続し、ウェブコンテンツをアップロードしてください。 ※新サーバ は PHP のバージョンを選択することができます。必要に応じて PHP のバージョンを変更してください。

管理者 F	TP-ID ・パスワード	管理画面内:アカウント設定メニュー内に表	長示されます
			e e e e e e e e e e e e e e e e e e e
<u> </u>	☆ / ♀ アカウント設定		
	アカウント設定 ③		
8	ログイン情報		
<u></u>	ログインID		
8	パスワード	1	
	メールアドレス		
	SSH接続 ON 0FF (术一下循号:20022)		
	SSH 秘密論 L 秘密論 DL C	ан:	
	ドメインセンター		
	1D 0		
	/スワード ③		
	FTP		
	ID		
	パスワード	2	
	接续許可木スト	1	
	現在の中を追加		

ごとの FTP-ID ・パスワード	管理画面内:「	ウェブサイト設定	ミメニューで作り	戓・確認できます
☆				
♥ ♥ Webサイト管理 ⑦				WEBサイト:2
<ul> <li>④ Webサイトの激励</li> </ul>				Q 設り込み検索
Webサイト一覧				
URL 🗢	PHP 🕁	证明書	供考 ☆	操作
	7.2 MP	Let's Encrypt	海北	~ B
раз (327) (1723-н (1723-н) (1	/ ホスト間証			
	@ttuur?"			
	46097 HJ	2840		

- ウェブコンテンツをアップロードした後、必要に応じてパーミッションやプログラムの調整を行ってください。
- 旧 MRS においてデータベースを使用されていた場合は、データベースの管理画面(phpMyAdmin 等)からデータ をエクスポートし、新サーバ側のデータベースにインポートしてください。

以上で、ウェブサイトの移行作業は完了です。

#### STEP 3 【メール】メールソフトに新旧アカウントの設定をする(メールを利用する場合)

 ● 旧サーバから新サーバに移行する際に漏れなくメールを受信するために、メールソフトに新旧2つのアカウント 設定を行い併用して受信します。
 以降の内容をご確認の上メールソフトの設定を行ってください。

※代表的なメールソフトの例として【Microsoft Outlook 2016】の手順を記載しております。その他のメールソフト

の操作画面につきましては、下記のマニュアルページをご覧ください。

ール設況	定情報の確認	MRS-NX 管理画面	面内:メール設定メニ	ューで確認て	できます
	☆ / ☑ メールドメイン				
	メール管理 ⑦				
	④ ドメインの追加				Q 絞り込み検索
	メールドメイン一覧				
	ドメイン 令	メールアドレス 🗢	メーリングリスト 🚭	備考 🔶	操作
	G	2件 …	0件 …		~ D
	ē	0件	0件 …		~ 11

## ①旧メールサーバのサーバ名を IP アドレスに変更する方法

参考 Outlook2016 設定方法

スタートメニューの [Windows システムツール] 一覧から [コントロールパネル] を選択します。
 コントロールパネルで、「Mail (Microsoft Outlook 2016)」を選択します。
 ※ 下の画像と画面が異なる場合は画面右上の「表示方法」を[大きいアイコン]へ変更してください。
 ※「Outlook 2019」をご利用でも「Mail (Microsoft Outlook 2016)」と表示されている場合があります。



2.「電子メールアカウント(E)…」を選択します。



3. 電子メールアカウント画面が表示されます。

「電子メール」タブを選択し、設定を変更したいアカウントを選択して「変更(A)…」ボタンをクリックします。 ※ バージョンによって、「メール」タブの場合がございます。

アカウント設定	×
電子メール アカウント アカウントを追加または削除できます。また、アカウントを選択してその設定を変更できます。	
メール データファイル RSS フィード SharePoint リスト インターネット予定表 公開予定表 アドレス帳	
🧐 新規(N) 🏷 修復(R) 💣 変更(A) 📀 既定に設定(D) 🗙 削除(M) 🔹 🛡	
名前 種類	
♥ POP/SMTP (送信で使用する既定のアカウント)	
選択したアカウントでは、新しいメッセージを次の場所に配信します:	
フォルダーの交更(F)	
データファイル	
閉しる(C)	

4. 「POP と IMAP のアカウント設定」画面が表示されます。

「受信メールサーバー(I)」に入力されている情報を、旧 MRS の IP アドレスに変更し、「次へ(N)」ボタンを クリックします。

※旧 MRS の IP アドレスは、**▼別表:「受信メールサーバ」に設定する、旧 MRS の IP アドレス一覧表** でご確認ください。

ユーザー情報		アカウント設定のテスト
名前(丫):		アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧め
电子メール アドレス( <u>E</u> ):		しま 9 。
サーバー情報		アカウント設定のテスト(T)
アカウントの種類( <u>A</u> ):	POP3	
受信メール サーバー <u>(I</u> ):		<ul> <li></li></ul>
送信メール サーバー (SMTP	?)( <u>O</u> ):	新しいメッセージの配信先:
メール サーバーへのログオン	情報	<ul> <li>         ・         ・         ・</li></ul>
アカウント名(U):		<ul> <li>既存の Outlook データ ファイル(X)</li> </ul>
パスワード(P):	*****	参照(5)
[	✓ パスワードを保存する(R)	
ニメール サーバーがセキュリラ	ティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対	応し
ている場合には、チェックオ	ボックスをオンにしてください(Q)	

5.「テスト アカウント設定」画面が表示されます。「閉じる(C)」ボタンをクリックします。

テストアカウント設定		
すべてのテストが完了しました。[閉じる]をクリックして続	行してください。	中止(5)
		閉じる( <u>C</u> )
タスク エラー		
970	状況	
<ul> <li>✓ 受信メール サーバー (POP3) へのログオン</li> <li>✓ テスト電子メール メッセージの送信</li> </ul>	完了 完了	

### 6.「完了画面」表示されます

「完了」ボタンをクリックします

アカウントの追加	
すべて完了しました	
アカウントのセットアップに必要な情報がすべて入力されました。	
	別のアカウントの追加(A)
	< 戸入(P) <b>空了</b>

7.メールの送受信ができることを確認してください。 <以上でメールの設定変更は完了です>

#### ②新サーバのメールサーバのアカウント追加設定手順

参考 Outlook 2016 設定手順

※メールサーバ移行に伴い、Outlook2016 に同じメールアドレスを追加しようとすると、

「このメールアドレスは既に追加されています。」というエラーとなり、同じメールアドレスを設定することが できません。下記の手順でアカウント設定を行ってください。

▼参考:Outlook2016 に同じメールアドレスを追加しようとした際に表示されるエラー

o <mark>⊠</mark> Outlook	or Outlook
詳細オブション ~	このメール アドレスは既に追加されています。   詳細オプション マ
接続	接続

1. スタートメニューの [Windows システムツール] 一覧から [コントロールパネル] を選択します。



2.コントロールパネルにて「Mail(Outlook2016)」をクリックします。 ※画面右上の表示方法が「カテゴリ」の場合は、「Mail(Outlook2016)」が表示されないため、

表示方法を「カテゴリ」から「大きいアイコン」もしくは「小さいアイコン」に変更します。



3. 「メール設定」画面にて「電子メールアカウント」をクリックしアカウント設定画面を開きます。



4.「アカウント設定」画面にて「新規」をクリックします。

データファイル RSS フィード SharePoi	int リスト インターネット予定表 公開予定表 アドレス帳
紀(N) ズ"194度(K) 營* 変更(A)	· ♥ 比定に設定(U) ★ 前時(M) ● ● 種類
	POP/SMTP (送信で使用する既定のアカウント)

5.「アカウントの追加」の自動アカウントセットアップ画面が表示されます。

「自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする(手動設定)(M)」を選択し「次へ(N)」ボタンを クリックします。

) 電子メール アカウント(A)		
名前(Y):		
	例: Daiki Matsumoto	
電子メール アドレス(E):		
	例: daiki@contoso.com	
1820-B(P)-		
パスワードの確認入力(T):		
パスワードの確認入力(T):	<u>くたったい せいごうぜんだいの思想されたが、</u> フードを入力して伏さい。	
パスワードの確認入力(T):	(うちょうより ビス かいてくり もつののおわちま) のサービスを使うための設定をする(手動設定)(M)	
パスワードの確認入力(T): ) 自分で電子メールやその他の	<u>くられ、さいたりは、ビス・ウェアンは、トロロロはならい。</u> カードを入力してがさい。 のサービスを使うための設定をする(手動設定)(M)	
パスワードの確認入力(T): ) 自分で電子メールやその他の	<u>ひた さん せ じて ついてけ トロロロロトルロ</u> カードを入力して伏さい。 のサービスを使うための設定をする (手動設定)(M)	
パスワードの確認入力(T):	<u>ひたまたは にったができ トロロルキトロ</u> フードを入力して优さい。 のサービスを使うための設定をする (手動設定)(M)	
パスワードの確認入力(T):	くらた きょとせ ビス・ウェイズ 40月月405年で Dードを入力して伏さい。 のサービスを使っための設定をする (手動設定)(M)	
パスワードの秘密入力(T): • 自分で電子メールやその他の	くらた きませ ビス・ウェイズ から見せかたぜ D-Pを入力してなさい。 のサービスを使うための設定をする (手動設定)(M)	

6.「サービスの選択」画面が表示されます。

「POP または IMAP(P)」を選択し「次へ(N)」ボタンをクリックします。

ナービスの選択	茶
<ul> <li>Outlook.com または Exchange ActiveSync と目掛性のあるサービス(A)</li> <li>Outlook.com などのサービスに接続し、モナメール、テルビ、連絡先、タスクにアクセスし</li> <li>POP または IMAP(P)</li> <li>POP または IMAP(ロール・アノリンアに接続します</li> </ul>	ŧŦ

7. 「POP と IMAP のアカウント設定」画面が表示されます。

アカウントの追加	
POP と IMAP のアカウント設定 お使いのアカウントのメール サーバーの設定を入力してください。	×.
ユーザー情報	アカウント設定のテスト
名前(Y): 電子メールアドレス(E):	アカワンドをナストレ (、人力内容が止しいかとつかを確認9ることをお勤め します。
サーバー情報	アカウント設定のテスト(工)
アカウントの種類(A): POP3	「「「欠」」をわしいわ たくつわか、とひまた自動的パーニフトする
受信メール サーバー( <u>I</u> ):	◎ [バハ] ゼクリックしたちアカウント設定を日勤的にナストする (S)
送信メール サーバー (SMTP)( <u>O</u> ):	新しいメッセージの配信先:
メール サーバーへのログオン情報	<ul> <li>         ・新しい Outlook データ ファイル(<u>W</u>)     </li> </ul>
アカウント名(山):	◎ 既存の Outlook データ ファイル(X)
パスワード(圧): ********	参照( <u>S</u> )
□ メール サーバーがヤキョリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応し、	
ている場合には、アニットポックスセクトにして(たたい(空)	詳細設定(M)
	< 戻る( <u>B</u> ) 」(次へ( <u>N</u> ) > ) キャンセル

#### ユーザー情報

- 「名前(Y)」:メールを送信したときに、相手のメールソフトの「差出人」欄に表示される名前です。 お客様のお名前やニックネームなどを入力してください。
- 「電子メールアドレス(E)」:お客様の電子メールアドレスを入力します。電子メールアドレスは、 半角英数の小文字で入力してください。

サーバ情報 ※1

- 「受信メールサーバ(l)」: mail.お客様のドメイン名 「送信メールサーバ(SMTP)(O)」: mail.お客様のドメイン名
- メールサーバへのログオン情報 「アカウント名(U)」:お客様のメールアドレス 「パスワード(P)」:お客様のメールアドレスのパスワード
- ※1 [POP3・IMAPS]でメールを使用されるお客様は、以下のメールサーバ情報を設定してください。
   「受信メールサーバ(I)」:ms01.sui.ne.jp

「送信メールサーバ(SMTP)(O)」: ms01.sui.ne.jp 入力後、「詳細設定」ボタンをクリックします。 インターネット電子メール設定」画面より「送信サーバー」タブを選択します。
 「送信サーバー(SMTP)は認証が必要(O)」にチェックを入れます。
 「受信メールサーバーと同じ設定を使用する(U)」を選択します。

インターネット電子メール設定
全般 送信サーバー 詳細設定
<ul> <li>✓ 送信サーバー (SMTP) は認証が必要(○)</li> <li>● 受信メール サーバーと同じ設定を使用する(<u>U</u>)</li> </ul>
<ul> <li>次のアカウントとパスワードでログオンする(L)</li> </ul>
アカウント名(N):
パスワード(P):
□ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q)
◎ メールを送信する前に受信メール サーバーにログオンする(I)
OK キャンセル

サーバーのポート番号項目にある「送信サーバー(SMTP)(O)」の数値を「587」に変更します。 設定後、「OK」ボタンをクリックします。

インターネット電子メール設定
全般 送信サーバー 詳細設定
サーバーのボート番号
受信サーバー (POP3)( <u>I</u> ): 110 標準設定( <u>D</u> )
□ このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要(E)
送信サーバー (SMTP)( <u>0</u> ): 587
使用する暗号化接続の種類( <u>C</u> ):
☑ サーバーにメッセージのコピーを置く(L)
▼サーバーから削除する(R) 14 🚖 日後
□ [削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)

10.「POP と IMAP のアカウント設定」画面にもどります。「次へ(N)」ボタンをクリックします。 11.

アカウントの追加 POP と IMAP のアカウント設定		₩ ₩
お使いのアカウントのメール サー	バーの設定を入力してください。	1 A
ユーザー情報		アカウント設定のテスト
名前( <u>Y</u> ):		アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧め
電子メール アドレス(E):		049.
サーバー情報		アカウント設定のテスト(工)
アカウントの種類( <u>A</u> ):	POP3	
受信メール サーバー( <u>I</u> ):		<ul> <li></li></ul>
送信メール サーバー (SMTP)( <u>O</u> ):		新しいメッセージの配信先:
メール サーバーへのログオン情報	·	◎ 新しい Outlook データファイル( <u>W</u> )
アカウント名(U):		○ 既存の Outlook データ ファイル(X)
パスワード( <u>P</u> ):	******	参照( <u>5</u> )
マパス	フードを保存する( <u>R</u> )	
🔲 メール サーバーがセキュリティで保	護されたパスワード認証 (SPA) に対応し	
ている場合には、チェックホックスを	オンにしてくたさい(Q)	詳細設定( <u>M</u> )
		< 戻る(8) 次へ(1) > キャンセル

11. 「テスト アカウント設定」画面が表示されます。「閉じる(C)」ボタンをクリックします。 12.

テストアカウント設定		
すべてのテストが完了しました。[閉じる] をクリックして続く	テしてください。	中止( <u>S)</u> 閉じる( <u>C</u> )
929 IJ- 929	状況	
<ul> <li>✓ 受信メール サーバー (POP3) へのログオン</li> <li>✓ テスト電子メール メッセージの送信</li> </ul>	完了 完了	

# 12. 「完了画面」表示されます

アカウントの追加	
すべて完了しました	
アカウントのセットアップに必要な情報がすべて入力されました。	
	別のアカウントの追加(A)
	< 戻る(目) 完了

「完了」ボタンをクリックします。<以上でメールの追加設定は完了です。>

● ここまでの作業が完了し、ドメインのネームサーバを切り替えるタイミングでメールのローカル配送を「有効」 に変更してください。

(移行支援ツールによりインポートされたメールアドレスは、ローカル配送「無効」の状態になっています。) メールのローカル配送を有効にする MRS-NX 管理画面内:メール設定メニューで操作ができます

☆ / 四 メールドメイン				
メール管理 ③				
⊕ ドメインの追加				Q 絞り込み検索
メールドメイン一覧				
ドメイン 🚭	メールアドレス 🕁	メーリングリスト 🕁	儒考 ☆	操作
e	2件 …	0件 …		~ 1
ø	0件	0件 …		~ 11

「状態」を有効にし、更新する。

※この操作を行わないと、外部からはメールが届いても同じドメインからのメールが届きません。 必ずドメインのネームサーバを切り替えるタイミングでこの操作を行ってください。

⊕ ドメインの追加					〕 絞り込み検索
メールドメイン	ソー覧				
,	×1> ♦	メールアドレス 🕁	メーリングリスト 😓	備考 🔶	操作
e		2件 …	0#		^ B
状態 ○ 有効 ● 無効 備考					
更新 丰ヤ	-tui				
@		0件 …	0f#		~ 10

STEP 4	▼ドメインの Whois ネームサーバ情報&A レコードを変更する
--------	-----------------------------------

<u>ネストレンタルサーバでドメイン管理を行っている場合</u>は、管理画面上で Whois ネームサーバ情報を変更することができます。

ドメインの	のネームサーバを変更	する 管理画詞	面内:ドメイン管理	ミメニューで操	作ができます	
	ドメイン 🚭	ホスト数 🗲	備考 ☆	操作		
	.com	2		~ II		
ホ ネー	スト NS確認 -ムサーバ一覧					
W	/HOIS確認 NS切り替え	/m				

<u>ネストレンタルサーバ</u><u>以外でドメイン管理を行っている場合</u>は、ドメインの管理をされている会社のコントロールパ ネル上での操作か、管理会社に下記 A レコード情報への変更をご依頼いただく必要があります。ネームサーバを変更 する場合、お問い合わせください

Aレコード 210.172.223.129

※ネームサーバ情報を変更した後、DNS 情報が他の DNS サーバに行き渡るまでには、数日から1週間程度必要となります。DNS の情報が行き渡るまで、旧サーバにメールが届く場合がありますので、1週間程度は新旧メールサーバで併行利用していただくことをおすすめします。

# STEP 5 メールソフトに設定されている旧サーバアカウント設定を削除または無効化する(メール を利用する場合)

● STEP4 から1週間程度経過した後、お使いのメールソフトにおいて、アカウント設定の削除または無効化を行ってください。

※お使いのメールソフトによって、アカウントを削除するとメールソフト上の受信ボックスごと消えてしまう場合が あります。お使いのメールソフトの仕様については、開発元サイト等でご確認をお願いいたします。

以上で、サーバ移行は完了となります。

# 別表:新サービスサーバへの移行支援機能のご紹介

#### \*STEP1の移行支援ツールボタンクリックにより下記の通りデータが移行されます。

移行対象	移行できるもの	移行できないもの
メール ※1 ※2	<ul> <li>・メールアドレス</li> <li>・パスワード</li> <li>・ MRS で登録された設定</li> <li>(転送,受信拒否,自動返信,</li> <li>メール通知,迷惑メールフィルター)</li> </ul>	・メールパイプ ・サーバ上のメールスプール
ウェブ ※3 ※4	・ウェブ領域の設定 ・ SSL/TLS サーバ証明書 ・ SSL 用 URL	<ul> <li>・ウェブコンテンツ</li> <li>・ウェブ領域に設定した FTP-ID</li> <li>・アクセス自動振り分け</li> <li>・エラーページカスタマイズ</li> <li>・アクセス制限</li> <li>・FTP アクセス制限</li> <li>・無料ログ解析</li> </ul>
ドメイン	<ul> <li>DNS サーバへのドメイン追加</li> <li>MRS で登録されたホスト情報 (A,MX,TXT,CNAME レコード等)の 登録</li> </ul>	-
データベース <mark>※5</mark>	-	・PostgreSQL のデータベース ・MySQL のデータベース
開発支援	-	・ CRON 設定
簡易 CGI プログラム <b>※6</b>	-	・カウンター CGI ・メールフォーム CGI

- ※1 メールソフトで送受信をされるお客様は、メールアドレスごとにメールソフトの設定変更が必要です。
- ※2 新サーバと実装方法が異なるため、挙動が異なる場合があります。
- ※3 新サーバでは、常時 SSL を前提としているため http, https で異なる領域を指定することはできません。 有効な証明書が無い場合は、自己署名証明書を設定します。
- ※4 FTP 上にあるウェブコンテンツは、旧サーバからのダウンロードと新サーバへのアップロードを行った後、 調整していただく必要があります。
- ※5 お客様にて、phpMyAdmin 等の管理画面からエクスポートして移行を行っていただく必要があります。
- ※6 新サーバでは、カウンター CGI・メールフォーム CGI の提供はございません。お客様にて代替サービスを ご用意ください。